

TIME TABLE

11月1日 金曜日 November 1, Friday		
11:20-11:30	開会の辞	竹井 太 (うむやすみやあす・ん診療所) 長田 乾 (横浜総合病院・横浜市認知症疾患医療センター) 綱島 均 (日本大学生産工学部)
11:30-12:20	50分 ランチョンセミナー	【共催：エーザイ株式会社】 「認知症における構成障害～Mie Constructional Apraxia Scale (MCAS)～」 座長：長田 乾 (横浜総合病院・横浜市認知症疾患医療センター) 演者：佐藤正之 (国立研究開発法人国立長寿医療研究センターもの忘れセンター)
12:20-12:30	COFFEE BREAK	
12:30-13:20	50分 一般演題1 (10分×5人)	座長：綱島 均 (日本大学生産工学部) ①「脳波を用いた敵対的生成ネットワーク(GAN)の学習効率化に関する研究」 長谷川凌央 (日本大学理工学部) ②「脳波を用いて感情を効率的に分類する小型の深層学習モデルの構築」 松村 滉 (日本大学理工学部精密機械工学科) ③「母音想起時脳波の機械学習による分類」 松永卓也 (日本大学理工学部精密機械工学科) ④「EEGとNIRSを用いた視覚刺激による運転時のマインドワンダリング抑制効果の評価」 山下梨沙 (日本大学理工学部) ⑤「Critical Care EEGの現状と課題」 大友 智 (みやぎ県南中核病院脳神経外科)
13:20-13:30	COFFEE BREAK	
13:30-14:20	50分 一般演題2 (10分×5人)	座長：高橋 聖 (日本大学理工学部) ⑥「中心部欠損円形光刺激によるSSVEPの最適な刺激条件とAR環境への応用」 廣澤慈英 (日本大学理工学部精密機械工学科) ⑦「サングラスの着用がSSVEPの分類精度に与える影響」 名取恭汰 (日本大学理工学部精密機械工学科) ⑧「ウェアラブルNIRSを用いたセラピーロボットのストレス軽減効果の定量的評価の検討」 柳澤一機 (日本大学生産工学部) ⑨「心磁図ダミーデータを用いたハイブリッドピーク検出法による個人識別の提案」 鈴木千結 (日本大学理工学部応用情報工学科) ⑩「生成系AIを用いた訓練用標的型攻撃メール文章生成の提案」 徳野 響 (日本大学理工学部応用情報工学科)
14:20-14:30	COFFEE BREAK	
14:30-15:05	35分 教育講演1	「血液-脳関門通過を考慮した薬物送達系開発に向けたリポソーム膜融合系の構築」 座長：綱島 均 (日本大学生産工学部) 演者：柏田 歩 (日本大学生産工学部)
15:05-15:15	COFFEE BREAK	
15:15-16:00	45分 シンポジウム1	「生涯教育と認知機能」 座長：川崎聡大 (立命館大学産業社会学部・大阪医科薬科大学小児高次脳研究所) ①「教育歴と認知症」 長田 乾 (横浜総合病院・横浜市認知症疾患医療センター) ②「学習困難と教育」 川崎聡大 (立命館大学産業社会学部・大阪医科薬科大学小児高次脳研究所) ③「知覚 (視機能) と教育」 奥村智人 (大阪医科薬科大学小児高次脳研究所)
16:00-16:10	COFFEE BREAK	
16:10-17:00	50分 招待講演	「The contribution of SPECT in dementia diagnosis: new findings」 座長：長田 乾 (横浜総合病院・横浜市認知症疾患医療センター) 演者：Ming-Chyi Pai (Department of Neurology, Medical College and Hospital, National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan Alzheimer's Disease Research Center, NCKU Hospital, Tainan, Taiwan Zeelandia Dementia Association, Tainan, Taiwan)
17:30-18:00	30分 JSBET役員会	
11月2日 土曜日 November 2, Saturday		
9:00-9:30	30分 一般演題3 (10分×3人)	座長：佐藤雄一 (能代山本医師会病院) ⑪「自然言語処理で明らかとなった単語間の意味的近接性に代表される統合失調症の言語的プロフィールについて」 中村啓信 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科精神行動医学分野) ⑫「最近の認知症診療と診療補助デバイス開発状況との関連」 山崎貴史 (横浜総合病院神経内科) ⑬「血管性認知症再考」 布村仁一 (青森新都市病院脳神経内科)
9:30-9:40	COFFEE BREAK	
9:40-11:10	90分 シンポジウム2	「ハイパースキャニング・ワーキングメモリシンポジウム」 座長：横澤宏一 (北海道大学保健科学研究所) ①「ワーキングメモリの観点から検討するコミュニケーション研究」 土田幸男 (大阪体育大学教育学部) ②「脳磁図ハイパースキャニングによるコミュニケーション研究の現状」 渡辺隼人 (北海道大学医学研究院神経病態学分野・豊岡短期大学通信教育部こども学科) ③「ハイパースキャニングによる精神疾患の病態解明」 豊巻敦人 (北海道大学医学研究院神経病態学分野) ④「ハイパースキャニングによる親子関係の解明」 池田尊司 (金沢大学子どものこころの発達研究センター)
11:10-11:20	COFFEE BREAK	
11:20-11:55	35分 教育講演2	「『認知症予防・早期発見・適正な治療介入のための医療連携』～基幹型認知症疾患医療センターの取り組み～」 座長：竹井 太 (うむやすみやあす・ん診療所) 演者：今関良子 (東海大学医学部内科学系脳神経内科学)
11:55-12:05	閉会の辞	綱島 均 (日本大学生産工学部) 長田 乾 (横浜総合病院・横浜市認知症疾患医療センター) 竹井 太 (うむやすみやあす・ん診療所)